

2020年6月3日

「緊急！大学生・院生向けアンケート」大学生結果速報

全国大学生協同組合連合会
広報調査部

1. はじめに

新型コロナウイルスへの対応で日本中が混乱する中、大学生の生活も大きく変容しています。私たち大学生協は、今後の大学生活のありようや大学生協として取り組むべきテーマを具体化するために、4月に「緊急！大学生・院生アンケート」に取り組み、学部生3万5千名を超える方からご協力いただきました。

今後の学生の状況と心境の変化を把握するために、第2弾として5月もアンケートを実施し、1万4千名を超える方からご協力いただいております。アンケート結果を公表することにより、この状況下にある大学生・院生への理解を深めていただき、今後の大学生活の向上につながることを願っています。

2. アンケートの概要

このアンケートは、全国大学生協連、2つの大学生協事業連合、各大学生協のホームページや、生協利用者へ拡散を呼びかけて募集したWebアンケートです。調査対象は全国の大学生、大学院生で、調査期間は5/20（水）～5/30（土）です。

- ・調査方法 Web 調査(大学生協ホームページや生協利用者へ拡散をよびかけて回答を募集)
- ・調査対象 全国の大学生、大学院生
- ・調査期間 5/20(水)～5/30(土)
- ・回収数 大学生(学部生)14,624 回答(4月も回答 7,573名・初回答 6,965名)
- ・アンケート結果についての注意点

※匿名性による学生以外の回答や複数回答、不適当な回答などの可能性があります。

※「学生の消費生活に関する実態調査」や「保護者に聞く新入生調査」の調査方法(全国大学生協連会員生協の組合員から無作為に調査対象を抽出)と異なり、回答数の多い大学や学年があるなど、アンケート結果の代表性は明らかにできません。

3. 大学生向けアンケートの自由記入欄に寄せられた声

(1) アルバイト収入減少による不安が多く寄せられています。

アルバイト収入は「大きく減少」「少し減少」と約43%（4月見通し約42%）の学生が回答しています。

【自由記入欄より】

- 塾と飲食店でアルバイトを掛け持ちしているが、コロナウイルスの影響で全然働けない。塾は再開したがイオンモールの中にあり、短縮営業していてほとんど働けない。飲食店は未だ再開していない。大学の近くの個人経営のお店でお客さんはほとんど大学生だが今学期はオンライン授業なので学生が来ず再開の目処も立っていない。もし後期の授業もオンラインになったら、と不安。4年生で今年が最後なのでこのまま働けずにバイト先を退職になるのは悲しい。(国立大4年生女性・一人暮らし)
- アルバイトをしなければ生計が立てられないし職場の人に迷惑がかかるため出勤しているが、感染のリスクなどを考えるととても不安な気持ちになる。政府などの援助も収入が大幅に下がっている人しか対象にならないため、今私のように感染リスクに晒

- されながら働いている人たちへの支援が何もない。(公立大 4 年生女性・一人暮らし)
- 派遣の日雇いアルバイトをしているが、アルバイトの種類数が減っているため、応募が殺到し、アルバイトが出来ない状況であることに困っている。(私立大 4 年生男性・自宅生)
 - 学校からのお達しで実習の1か月前からアルバイト禁止となり、収入が激減している。また、決まっていた実習も中止になるなど、アルバイトがろくにできない状態が続いているのにも関わらず、多額な実習費や衛生検査代、書類を送る際のレターパックや切手なども学生負担で、そのような小さな費用も重なり、収入はないのに出費が大きい。最後の1年なので、卒業旅行に行くことも考えていたが、正直無理だし旅行どころではなく生活費も厳しい。(公立大 4 年生女性・一人暮らし)
 - アルバイト収入がないため、学費用の奨学金を切り崩して使うしかなく、来年度からの学費が賸るか心配。(私立大 2 年生女性・自宅生)
 - 週に数回の数時間しかカフェのバイトに入れていない。学費の一部、交通費、携帯代を払うための十分な収入がない。バイトを掛け持ちしたいが募集がないため始められない。(国立大 1 年生女性・自宅生)
 - 緊急事態宣言が終わり、お店が開くとアルバイトが始まる。お金が入ってくる分には嬉しいが、学校では自粛のため前期は全てオンラインという措置をとってもらっているにも関わらず、アルバイトには電車で通勤している。なんだか矛盾してるようでモヤモヤしてしまう。親の収入が減り、自身の収入も微々たるものなのでこれから元通りの生活を送れるか不安だ。(私立大 4 年生女性・自宅生)
 - コロナの影響で全くバイト先が開かず収入が4月1日以降ゼロで生活が苦しい。大学の教科書は自分で払っており、授業費は月々自分で返したりしているため収入がゼロだと厳しい。(私立大 2 年生女性・自宅生)
 - 売上げが下がったことで社員さんがピリピリしていて、怒鳴られたりキツくあたられるようになった。しかし、現在は別のバイト先を見つけるのが困難な社会状況である。わたしも収入をこれ以上減らさないため、耐えるしかない。奨学金返済の足しにするためにと日々アルバイトを頑張っていたのに、そんな人生設計も少しずつ狂っていく。不安。(私立大 4 年生女性・自宅生)
 - 学校側から、飲食店でアルバイトをしている学生は実習を受けられないかもしれないという通知がきて、生活のためにアルバイトをしているのにそのせいで卒業できないかもしれないという不安があった。(公立大 4 年生女性・自宅生)
 - 家庭が貧しいため、学費を全部自分で払わなければならないのだが、収入が減ってしまい、アルバイトを掛け持ちして深夜まで働いても全然足りない気がする。早くもアルバイトが学業に支障を与えはじめている。(国立大 1 年生女性・自宅生)
 - コロナの影響でバイトがクビになって収入が減ったにも関わらず、親が学費を払っており、学校からの支援を受けられず困窮している。学費は払ってもらっているが光熱費や水道代などを自分で払っているため生活が安定しない。(国立大 1 年生女性・一人暮らし)

(2) オンライン授業による課題の多さに不安や不満の声が寄せられています。

ほとんどの大学でオンライン授業が行われています。多くの授業で課題が提示されており、「すべての授業で課題が提示されている」と約 32% (4 月約 18%) の学生が回答しています。

【自由記入欄より】

- 課題提出が多すぎて、取りこぼしが不安。こちらからは細部までわかる画像を送ったとしても、なんらかの不備が届いていない場合は未提出と扱うと書いてある場合

が多いのに、フィードバックがないため、届いているか不安。(私立大2年生女性・自宅生)

- ▶ 音声無しで紙だけの授業がほとんどで、授業の理解にすごく悩まされるし、通常の講義よりはるかに時間がかかるやり方なのに、それに加えてとにかく課題が多すぎる。課題で評価するしかないとは言え、ほとんどの講義で同じことをしたら学生の負担がひどい。アルバイトを始めても両立できるか不安。(私立大3年生女性・自宅生)
- ▶ 試験ができるか分からないので仕方ないとはいえほとんどの講義で課題が出されるので多くて困っている。(国立大2年生・自宅生)
- ▶ 授業内で質問があっても、その質問に対する返答との時差がある。全ての授業で理解度を測る課題があるため、今までと比べて課題の量が膨大である。(公立大3年生女性・一人暮らし)
- ▶ 課題が多く、また学校と家という場所の区切りがないため、これまであった家での自分の時間が無くなってしまっている。その為、これまで自分がその時間にやっていたことなどが出来なくなっている。(国立大3年生女性・自宅生)
- ▶ 課題が多くてしんどい。しかし、この状況を友達と共有できたり、ストレスの発散場所がないのがつらい。いつまでも課題がエンドレスであって解放されない。自分はタイピングが遅いのでこれからのためにも速くしたいが、現時点では時間がかかりすぎて大変である。(公立大3年生女性・一人暮らし)
- ▶ 学校で授業を受けるよりも余分に時間を使っている。課題+資料の読み込みなどで授業時間外の学習が増えとてもきつい。先生方もオンラインになれていないため、授業の効率が悪く全然進まない授業もある。時間のムダが多い。(国立大1年生男性・一人暮らし)
- ▶ 同じ授業をとっている人達と相談して課題などを仕上げることができず、心細い。レポートや簡単な問題が課題として出るが、それらのみで果たして成績の優劣をつけることができるのか、また期末テストで成績をつけるつもりであった授業は、テストが受けられなくなった今、どうなるのか、レポートの書き方もよくわかっていない中でよく書ける気がしない。(私立大1年生女性・自宅生)
- ▶ パワーポイントに音声が入っているものを毎回ダウンロードしなければならない授業が必修で複数あるが、容量がかなり重く、ダウンロードに失敗することすらあるので、とても困っている。全ての授業をストリーミングにしてほしい。また、毎回あるはずだったのに、隔週で一回あたり10分みたいな授業もあるので、学費を返してほしい。また、大体の授業においてレポートの提出が毎週あり負担が通常よりも多い。毎日朝から深夜までパソコンで作業していないと課題提出が間に合わず、そろそろ心が壊れてしまいそうだ。個人の勉強する時間がほしい。加えて、図書館が閉鎖されている現在、レポートに必要な資料が入手できず、大変困っている。(私立大2年生女性・自宅生)
- ▶ オンライン授業という不完全で分かりにくい授業で、あまり理解できていない状況下なのに、大量の課題を押しつけられ、日々それがちゃんと提出できるかどうかと言う不安の中で暮らしており、時々軽いパニックを起こしている。さらにテスト勉強もこれからはないといけないうのもう先が暗いです。相談できる相手はほとんどおらず、連絡先がわからない教授も多いため本当に困っている。(国立大1年生男性・一人暮らし)
- ▶ 通常授業と大きく異なるのに 大したフォローもなく一人で全部やるというのはかなり大変だと感じ困っています。周りの同級生に相談しながら受講したり課題に取り組んだりできるというのが 利点だと思うのに あまりにも差が大きすぎると思います。対面授業と同じ質を提供すると謳っているけれどあまりにも違いすぎます。(私立大3年生女性・一人暮らし)

- 先生によって声が聞き取りにくい先生が結構いる。課題提出をしたのに先生からの返信がなくて、ちゃんと提出できているか不安。一言で良いからコメントか何か欲しい。(私立大3年生男性・自宅生)
- 課題を頑張って提出したのに、全くといっていいほどレスポンスが無く、評価もろくにされないで、ずっと不安を抱えたまま、提出する課題だけが増えている。(私立大1年生男性・一人暮らし)
- 例年の授業で得られていたフィードバックがまったく得られない授業が複数あり、学びの実感に欠ける。資料と課題を渡されて1週間放置されるだけの授業で授業料を満額取られることに納得がいかない。(私立大4年生女性・自宅生)
- 全ての授業で課題が出るため量が多すぎても生活習慣が乱れ体調が崩れるほど。フィードバックも少なく、先生からの連絡方法もバラバラで把握しづらく、難しい題材でも授業のパワーポイントだけ渡されて終わりなので、きちんと勉強出来ている気がしない。にも関わらずレポートは自学自習を前提とされたものばかりで荷が重い。だがオンラインゆえ授業評価がこういった提出物やレポートが主になってしまうため、ちゃんとやらざるを得ず授業内容と課題で丸一日消える。そのため緊急事態宣言が解除されても外に出たり気分転換しに散歩に行ったりする余裕もなく、友人と話し合いながら授業を受けたり課題に取り組んだりもしにくく、精神的につらい。(私立大2年生女性・自宅生)

(3) 今後の進路(就職・進学・インターン等)に関して、不安の声が寄せられています。

【自由記入欄より】

- WEBの情報だけで自分と合う企業様を見つけることは本当に難しいと思っている。また、今一社から内々定をいただいているが、内定取り消しの事態に合わないか非常に心配している。就活も今非常に心の負担になっているが、それ以上にこのまま卒業して社会人として就職した後の方が考えると不安になる。(私立大4年生女性・自宅生)
- 看護学部であり、実習もオンラインに変更・延期されており卒業できるか不安である。図書館に行けていないこと、卒業研究担当の先生と会って話せていないことから卒業研究が進まず困っている。(公立大4年生女性・自宅生)
- 説明会が中止になり、自分で調べて独自で就活を行わなければならなくなってきた。また、実習後から就活をする予定だったのに実習が後期に延期になったことで、かなり遅れをとることになってしまった。地元で就職希望でも、地元に戻る状況ではないため、就活がうまくできない。(私立大4年生女性・一人暮らし)
- 公務員試験が延期に次ぐ延期によって就活が全く進んでいない。中止になった際はこの年に受ける予定だった受験生と来年以降の受験生で対応を分けて欲しい。(私立大4年生男性・一人暮らし)
- 対面でゼミが始まっていないので、大学院進学について決めきれない。また、就活するにしてもネット上の情報しか殆ど得られないので、信憑性を疑う。非効率的だと思う。コロナ以前に少しでも企業研究等をできていた4年生は少し勝手がわかるのだろうが、まったくゼロから就活する3年生は玉石混交のネット情報だけを頼りに業界研究をしなければならず、ちゃんと就活の質を保てていないと思う。(私立大3年生女性・一人暮らし)
- 就活が全体的にストップしていること。また、採用数の減少や採用ストップの会社、倒産する会社も増えているため、本当に就職できるのかが不安。(国立大4年生男性・一人暮らし)
- コロナで十分な就職の準備ができず選考の際に影響が出てくるのが不安である。イン

ターンシップやセミナーなどが従来の対面形式でなくオンラインになりそうなので現場の雰囲気を感じにくくなり、地方の移動費は減るし、無駄なことが減るのはいいのだが選考とかで差が出てきそうで怖い。資格の勉強もしているのだが試験がなかなか行えずに準備があまりできない可能性が出てきた。(私立大3年生男性・一人暮らし)

- 就活で、去年の12月頃から選考を受けてる企業が、ゴールデンウィーク明けから採用を再開すると言っていたのに、いざ明けてみたら、採用を中止すると決まっていた。1つの企業だけではなく、多くの企業でその様な対応をされ、折角早めに就活を始めたのに、今からでも受けられる企業探しや、エントリーシートを提出するという書類選考からやり直さないといけなくなった。(国立大4年生女性・一人暮らし)
- 志望企業などから、選考中止の知らせが届くようになりました。コロナによって世界が大きく変わってしまうと感じていますが、自分自身どのような行動を取って、これからの未来に適応していくべきなのか、まだ悩んでいます。(公立大4年生女性・自宅生)
- 内々定をもらった企業に6月一杯で返事をしないといけないが、他の企業の選考が遅れているため内々定を蹴り、他の企業の選考に通過できなかった場合、就職が出来なくなる。(公立大4年生男性・自宅生)
- ・インターンシップに夏から秋にかけて参加したいと考えているが、このような状況で本当にそのインターンシップが開催されるのか不安。
・インターンシップ説明会などWEBで行われているがなかなかその企業の雰囲気などが分かりずらく説明者の表情も画面越しではあまりわからないため少し就活に対して不満や焦りが出てきている。(私立大3年生女性・自宅生)
- 新型コロナウイルスの影響で就職活動が思うように進まない。オンライン上での説明会も開催されているが、対面式と比べていまいち企業の事を理解できていないように感じる。また、一部の相談相手から「コロナの影響で今後どうなるか分からない。就職できればいいほうだ。手当たり次第にエントリーすべきだ」などと勧められ、もうどうするのが正解なのかが分からない。(公立大4年生女性・自宅生)

(4) 社会・国に対して伝えたいことが声として寄せられています。

- ・学生支援緊急給付金に感謝の声がある一方、申請条件等に不満が寄せられています。
- ・大学への支援や高等教育への財政支出について不満が寄せられています。

【自由記入欄より】

- 困窮学生に対しての追加援助の案助かる。しかし、マスクも未だにこない(これはさすがに失敗策ですか)、10万円の一律給付金も書類すらこない。今が一番苦しい時なのに、来るのはいつ？(私立大4年生男性・自宅生)
- 困窮者の条件が厳しい。多くの学生はアルバイトがなくなり収入がない。そのような学生に給付金をお願いします。(私立大4年生男性・自宅生)
- 学生支援の幅が狭すぎます。非課税世帯でなくても苦しんでいる学生もいます。コンビニやスーパーで働けという声もありますが、コロナが終わってすぐ元の職場に戻れるような採用をしている店舗はほとんどありません。理解がない人がSNS等で発言をしている(アルバイト以外でも)のを頻繁に見かけるようになりましたがとても心が痛くストレスがたまります。(私立大3年生女性・自宅生)
- 国民全員一人辺り10万円、大学生に10万円(最大20万円)と、お金を配って下さるのはありがたいですが、それだけでは足りません。もっと多くの学生に、そして毎月お金を配って欲しいです。そして社会には、ネットの掲示板などで「なんで大学生に配るのか」、「お金を貯めてなかった親は一体何をしてたのか」、「大学生にもなれば経済的に悪ければ大学を辞めて働くべき。なんでもかんでも国に頼るな」などの言葉を書かれて

いて、大変ショックとともに、本当に申し訳無いです。国民の皆さんが大変な中で大学生が意見を出すのは悪いのかなと思ってしまいます…。(国立大3年生女性・一人暮らし)

- 全体的に国の対応は遅いと感じます。また、これまでの補償などではまだまだ足りていないと思います。今後は補償の拡充等の対策を期待しています。できるのであれば全国の学生全員に追加の給付金をお願いしたいです。私も今アルバイトができない状況の中でなんとかやりくりをして生活しています。親からの仕送りにも限度があるため生活費をアルバイト代で賄えないとなると、かなり生活に支障をきたしてしまいます。大学生への現金給付は閣議決定されましたが、その対象範囲が狭いのではないかと思います。親の収入が減ってないからといっていくらでも親から貰えると思ったら大間違いです。私は同時に就活もしているため、その交通費などにかかるお金も必要になってきます。そのためこれからより対象を広くした現金給付等の政策を求めます。(国立大4年生男性・一人暮らし)
- 学び継続のための学生給付金の対象は、一年生を完全に無視した政策で、一年生は切り捨てられた気がしてなりません。この10万円給付で大学生を救った気になっているようでしたらそれは大きな勘違いです。(公立大1年生男性・一人暮らし)
- 学生への支援を充実させてほしいです。アルバイトが減って大変なので、幅広く奨学金を給付していただきたいです。9月入学にするかどうかは、早く、かつ慎重に考えていただきたいです。(国立大1年生女性・自宅生)
- 現在、国の方でもアルバイト等の収入が減った学生に対しての給付金という話があるが、自分は新生生になってアルバイトをしようとしていたが、この状況で断念している段階であるので、収入が減った学生だけでなく、そうでない学生への配慮も大学には期待したい。アルバイト等の収入が減った学生だけでなく、そうでない学生に対しても、同様の待遇をしてほしいものである。特に新生生でアルバイトをしたくてもできないという者がそれなりの数いるはずだからである。(国立大1年生男性・一人暮らし)
- バイト収入が減ったり、バイトが無くなった困窮学生に支援が入るとの事ですが、バイトをしていても厳しい生活の人もいると思います。また、今の状況でバイトをしている学生のほとんどはスーパーやコンビニ、ドラッグストアなど生活に書かせないお店だと思います。感染のリスクもある中で働いている人もいます。同様の、とまではいなくても何かしら支援があればいいなと思います。(国立大1年生女性・一人暮らし)
- 非課税家庭の学生だけでなく他の学生たちも決して皆裕福なわけではなく、国の支援が必要な人も沢山います。私は1年生でバイトがまだ出来ていなかったため、バイト収入減の支援も受けられません。学費を一部国が負担するなどなにかしらの対策をとることを検討していただきますようお願いいたします。(公立大1年生女性・自宅生)
- 日本は他の国に比べて明らかに支給するのが遅くなっている。今回のコロナの政府の対応にはとても落胆した。日本人として少し恥ずかしい。このような対応だと政府の人が税金を自分たちのものでお金を国民に渡したくないと思っているのではないかと思います。税金は私たち国民を助けるためにあるのでこういう緊急事態に出すべき。このままの日本の政府の対応では政府は国民から全く信用されなくなるため今後のためにも申請するしないとかではなく一斉にお金を国民に配るべきだし、第二波のためにもワクチンを待つ前にワクチン以外の予防策をこのうちに考えるべき。(国立大1年生女性・自宅生)
- 「困っているのは大学生だけじゃない」「バイトばかりするな」「学生は勉強が本業」「お金が必要なら奨学金を借りればいい」ネットでこういう言葉が飛び交う度、まだまだ大学生の実態は多く知られていないんだなと思います。今は国民みんなが大変、でも

大学生も大変。大学で勉強するため、生きていくためにはお金が必要。奨学金だって借金、借りれば借りるほど未来の自分の首をしめてしまう。このアンケートを通して、社会が大学生の実態に少しでも目を向けてくれるようになればと思います。(公立大4年生女性・自宅生)

- 大学への授業料の支援をお願いします。大学の事務や教授は仕事なくなったわけではなく、遠隔授業や実習日程の変更に対応するため日々尽力してくださっています。しかし私をはじめとした一部の学生は大学から提供される授業や実習が0となり、前期分の授業料納入に違和感を禁じ得ません。(国立大4年生女性・自宅生)
- 大学に対して、(大学生に対してではない) 補助金を提供すべき。もちろん貸与ではなく給付の形式で。高等教育にお金を出していないのは、先進国の中では日本くらいなものだ。(国立大4年生男性・一人暮らし)
- 政治家は、日本国民の方を向いて政治をしていない。どんな事態であっても、貧困で学業を継続したくてもできない学生が発生する日本は、先進国と言えるのか。何事をさておいても勉学する立場を護るのが国の責任。政治が悪いと貧困が増え、貧困だから学生が学べない。実際、奨学金とは聞こえがいいが、学生ローンである。税金の使い途を改革すべきではないのか。(国立大2年生男性・一人暮らし)
- これからの未来を担う学生が勉強の場を奪われることは看過できないはずです。ただでさえ、他国と比較し大学などへの教育費が少ないのにこれ以上の軽視は、個人的に許されないことだと考えています。いち早く教育への視線を見直して頂くことを切に願っております。(国立大1年生男性・一人暮らし)
- 給付金に関わっている事務員の仕事を減らしてください。そこには残業で苦しんでいる人がいます。大学教員にすべてを押し付けしないでください。機材を揃えるためにポケットマネーで多大に損失した教員がたくさんいます。地方国立大学を潰さないでください。そこには意欲ある学生が数え切れないほどいます。(国立大2年生女性・一人暮らし)
- 行政の補償がとにかく遅い。スピーディにやらなければ効果は薄い。対策内容も不十分なのが多い。感染拡大の时期的に他の国に学べる事は多いはずなので、しっかりして欲しい。また、政治家は公務員に仕事量でかなりの負担をかけてしまっているの、ITなど活用して効率良いシステムを構築して欲しい(手続きのIT化について、日本は後進国だと思う) (国立大2年生男性・自宅生)
- 治療薬開発までの間、月15万のベーシックインカムを導入や消費税0%もしくは3%を考えて欲しい。(私立大1年生男性・自宅生)
- 大学もですが、【全国の小・中・高校の授業の対応】を一番をお願いします。大学生は自分から学びを広げることを日頃から続けているので、この状況下でもある程度自分で学習することができます。しかし、小・中・高校は学校で教えてもらったことを家に持ち帰って学習するスタイルが多いように思えます。そのため、この状況で学習するのは難しいので、できれば小・中・高校優先してあげてください。(私立大4年生女性・一人暮らし)
- 急な社会変化の中で、様々な対応を考えてくださりありがとうございました。対応の遅れや甘さなどの指摘もあるかと思いますが、とても心強く思っています。今後ともよろしくをお願いします。社会に対しては、このような状況の中で、何かを批判したり、差別的に扱ったり、不満ばかりをのべるのではなく、このような状況だからこそ、お互いに協力したり、認めあったりする寛容さと冷静さを身につけてほしいと思います。(国立大1年生女性・一人暮らし)

以上